

「さつま白波」の話題のCM——「アンタ、大きく見えるねえ」に出演している倍賞美津子がこのほど、その第「弾」のCMキャンペーンのために来鹿した。倍賞は当世、いい女のほまれ高い女優とか。まず女、女優、女房、母親と、いくつもの顔を生きた倍賞の素顔を、ちょっとの時間のぞかせてもらった。

来鹿の倍賞美津子に聞く

黒いスーツに身を包み斜に構えてデココンとすに腰かけて対した。目鼻たちのはっきりした顔。大きな黒いひとみに長めの髪。「よろしく」

深々と頭を下げて、トレードマークの太くかすれた低い声が語り始めた。

「お仕事は女優さんだけで。こんな仕事だから派手に思われるんでしょかね」。

十歳の女の子の母親である。その話になるとボソボンとつぶやいた。「映画では子供に見せられない役が多いでしょ。でも最近はCMを見て言うんですよ『ママは酒が好きだからよかったね』と」「幼

は、いい母親じゃないですね」とのけぞって笑った。

かつて、姉の女優・倍賞千恵子と比較されるのを嫌った。「チコちゃんは優等生でしたから。そんなものへの反発、ねっ、そんな時期あるでしょう。でも今は女を長くやってわかってきた。姉は女優としていい仕事をしている」という。そして女優業の抱負を尋ねると「別にいいです。他人をライバル視したこともない。そこにある仕事をこなしていくだけ」と。この人には、イヤ味ながむしらが

能
芸

自然に生きたい 子育ても無理せずに



「お酒も強くなったのよ」と語る倍賞美津子

——南日本新聞社で——

世間では、いい女のチャンドオンにあげられている。「いえいえ、どうでしょう。そんなと他人が決めることだから、別に努力しているようなこと、ありません」。恥じらうでもなし、いきがるでもなし、淡々とかわした。

「ただ平凡な女性。ふた人はナチュラルに生きたい」という。口数の少ない素顔は地味な人ではないのか。「主婦で母親で……。たまたま選ん

五、六年ぐらい前から酒が強くなった。みんなロードーシヤなのよ、飲もッのCMは文字通り飲みながら撮った。「三時間でボトル半分はいけますよ」と、手で髪をしゃくりあげて、いたすらっぱくニコリ。

稚園のころは、ふつうのママに負けないようにと、夜遅く帰っても弁当をこしらえたり。でも疲れました。無理していったんですね。最近『ママはお疲れ、ゴメンナサイ』の一言で、わかってくれる。みたいとうれしそうに語る。「たばこは吸うは、酒は飲むきく見えるねえ」。